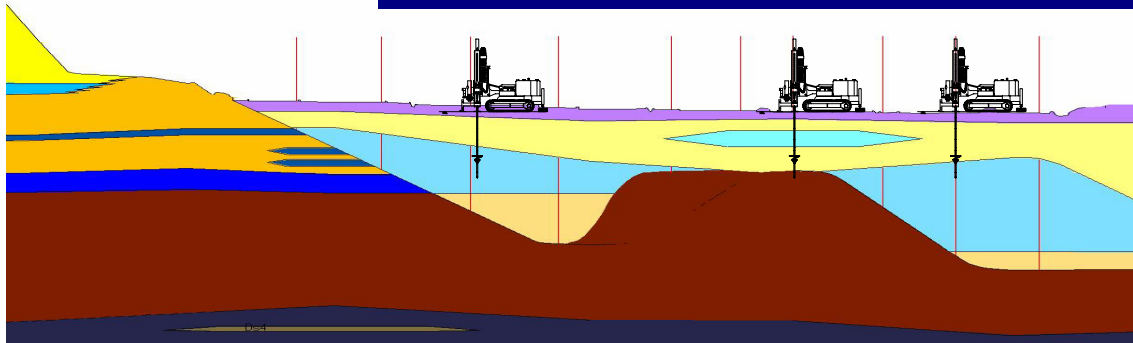


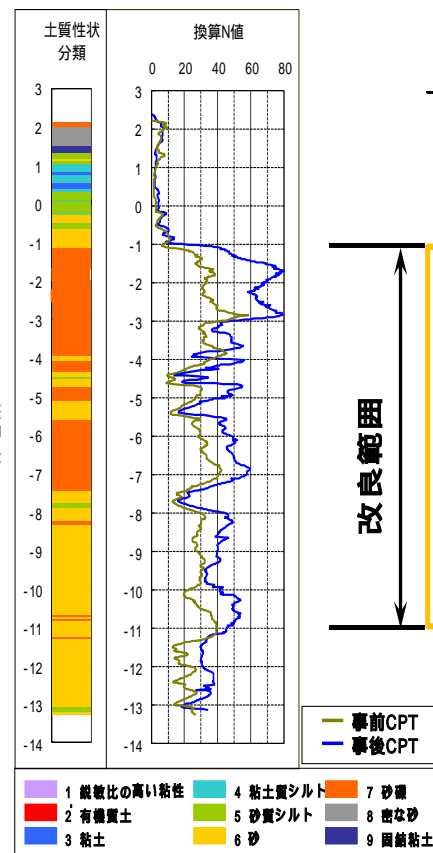
ボーリングの補間調査や地盤改良工事 の効果確認はCPTが有利です



日進：20m×3本
貫入能力：202kN
貫入可能なN値
Max 50



日進：20m×2本
貫入能力：160kN
貫入可能なN値
Max 30



ボーリング調査は日進 10～15m ですが、CPT は 30～60m で低コストです。
コーン先端抵抗 q_c 、コーン摩擦力 f_s 、間隙水圧 u を 2cm 間隔で自動測定します。
上記の測定値から、次の諸定数が求まります。

- 土質性状分類・換算 N 値・細粒分含有率 F_c 、非排水せん断強度 C_u 、せん断抵抗角 δ 、液状化強度比 (σ'_{v0})
- 消散試験を実施した場合：圧密係数 C_H 、体積圧縮係数 m_v
- サイズミックコーンを併用した場合：P 波速度